

特44

364

萬國地理大要

至自
第第
四貳
編編

022314-000-5

特44-364

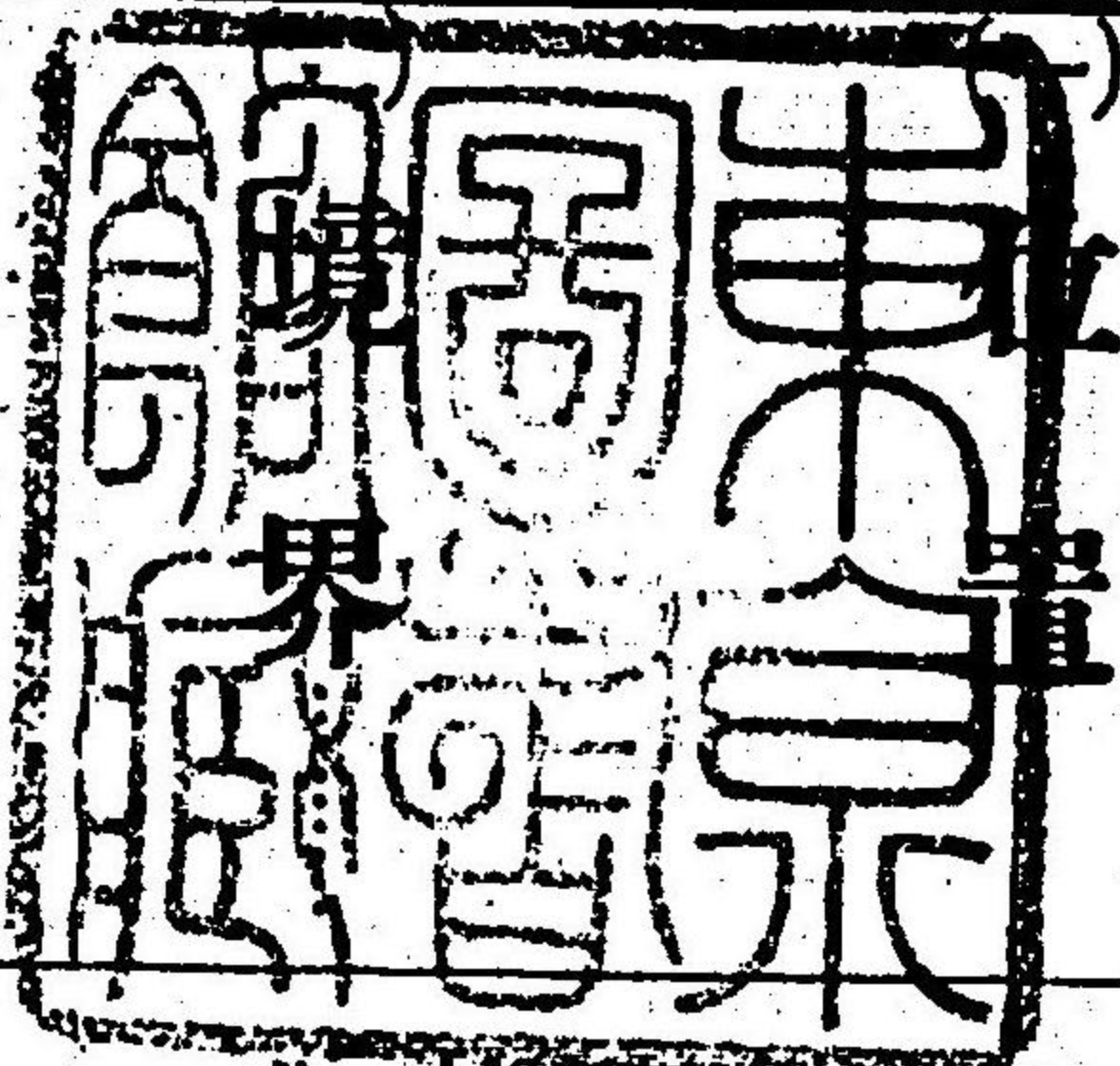
万国地理大要 第2-4編

杉田 素三郎/著

M24

ADA-0823





萬國地理大要第貳篇

杉田 棄三 郎編

第一章 亞細亞洲

亞細亞洲は東大陸の東北部に位し、大洲中の最大なる者にして其面積ヨーロッパに四倍し、大凡世界陸地の三分の一に居る其北境は北緯八十度に達し南端の半島は殆ど赤道に接近す、

北方は北氷洋に臨み東は太平洋に面し南は印度洋をひりへ西はウラル山脈裏海黒海等によりて歐羅巴と界し蘇士の海峡を以て亞非利加と連り東方の一方白令峽を隔て、亞米利加と對す、

(三)面積及人口
本州の面積は二百六十万方里にして人口は六凡七億八千万に及ぶ

(四) 地勢……

此大州の表面地方により高低同しからず大略地中海より太平洋に接し東西に亘りたる中央の地の甚だ高峻にして次第に南北に下る、故に之を三大別すべし、其一中央を最高地にして平地と雖も高さ數千丈に及ぶ其二は高地に北部にして次第に低下し廣大の平原をなして北氷海に接し氣候近寒なり、其三は中央高地の南にして其端は印度洋に出で、北に高山を負ひ氣候甚だ炎熱なり、

(五) 地圖の研究

- (1) 國名 大日本。支那。支那本部。滿州。蒙古。チベット。ペルシア。サイベリア。朝鮮。アナム。シヤム。ビルマ。ベルヂスタム。アラビヤ。前印度。トルキイ。トルキスタン。アフガニスタン。
- (2) 首府 東京。ペキン。トボルスク。イルコーツク。ラツサ。フェー。バンコツク。マンダレー。カルカッタ。ケラツト。メツカ。コンスタンチノーブル。テヘラン。ボツカラ。ヘラツト。カブル。

- (3) 州に接近の諸島 サガレイン。日本諸島。ヒリッピン諸島。セレベス。ボルネオ。スマタラ。セイロン。
- (4) 半島 カムレヤツカ。朝鮮。マレイ。ヒンドスタン。アラビア。
- (5) 岬角 コモリン。ノルスイースト。ロバツカ。
- (6) 山脈 アルタイ。崑崙。ヒマラヤ。
- (7) 大洋 北氷洋。太平洋。印度洋。
- (8) 海 カムシヤツカ。オコツク。日本海。黃海。支那海。アラビヤン海。紅海。地中海。裏海。
- (9) 灣 オビ灣。トンキン灣。シヤム灣。ベンガル灣。ペルシヤ灣。
- (10) 港 ホンコン。テンシン。上海。カントン。
- (11) 海峽 ベイリング。タルダリイ。コレア。ホルモサ。マラツカ。ボウク。オルモズ。バベルマンデフ。
- (12) 湖水 バイガル。バルガス。
- (13) 河水 オビ。エニサイ。レナ。黑龍江。黃河。楊子江。カムボナヤイ。

ラフアデ。プラマプトラ。ガンジス。インダス。イウフレイト。

第二章 各國地誌

第一大日本帝國

前期已に之を説述せり、

第二支那帝國

(一) 位置……

アジヤ東部の一大國にして殆ど全州の三分一を有す北緯廿度より五十度に至る其位置概ね温帯あり、

(二) 境界……

東に日本海黃海に濱し南は支那海に沿ひ印度となり西にトルキスタンに接し北に一帶魯領サイベリアと境を交ゆ、

(三) 境域及人口

其幅員の七十四万里即日本の廿一倍にして人口四億七千余万あり本邦の十四倍にすぎ、

國內を大別して支那本部、支那韃靼及西藏の三部とす、

(一) 支那本部

(一) 面積

支那本部の東より南に海を周らし支那韃靼及西藏と境を交え其幅員の全國の三分の一に過ぎ、人口も亦殆ど十分の九に及ぶ、

(二) 邦制

國內を十九省に大別し省内を又府州縣にわかす、省は猶我邦の道の如し、各省に皆惣督を置き之を統治す、

(三) 地利

(い)

土地 支那本部は黃河、楊子江の下流近傍に廣漠なる低野を領し地味尤も豊饒なり西部に山岳多く土地從ひて高く

(ろ)

諸大河多く茲に發源す北部に山原相交り土地漸不毛なり、運輸 黃河、楊子江の二大河及北河等の川流を以て海岸地方と内部とに運輸を便し、就中楊子江近傍には巨大なる數個の湖水あるを以て尤も運輸の便あり、又海岸に沿

ひて一大運河あり南北に亘ると二百六十余里、北部より南部に至るの運輸を便す、

(四) 生業産物

(は)

礦産 支那は頗る礦産よとむ南部及西南部の諸山に金銀銅鉄を産し、石炭及鉄は北京の西南の高地近傍よ多し、支那の故國なれば其生業等も亦大に開けたる即生業中に農業及製造業尤も盛よして勉強して之に従事す、農産の主たる者の五穀、茶、木綿、生糸等にして製造物の主たる者は絹帛、陶器、縮緬等とす、支那の商業も亦頗る盛大よして貿易品の重なる者を茶、生糸等とす、英國とは香港に我國とは多く上海よ於きて其貿易を行ふ、

(五) 都府

(イ)

北京 人口百六十四万九千にして帝國中の首府なり、壯固なる帝城の有る所、街路方正廣濶にして他の都邑の如く狭からざ内城よと諸官衙王候乃居邸等あり市街の多く外城よあり人馬雜沓頗る繁盛なり、

(四) 附説

(ホ) (ニ) (ハ) (ロ)

南京 楊子江の南岸よ沿ひ支那の舊都なり、人口百万、市街丘陵によぞてひらき頗る風景にとむ市中よ絹布磁器の製造所あり、其産殊よ有名なり、楊子江及黄河を貫ける運河の其近傍よあり運送に便なり、
上海 楊子江河口の南方にあり人口二十七万、支那南部の産物の集まる所、支那貿易場の第一にして我國乃支那商業よ關して尤も關係多き處とす、長崎より海路凡二百二十余里にあり、
廣東 廣東の廣東河の口にあり人口百二十三万、東部アジア中尤も貿易の行はる地とす、
天津 北江の河口よ臨み北京の咽喉たり、人口百万甚だ繁盛なる都府なり、
支那は世界中文學技藝尤も先にひらけ聖賢君子輩出せしを以て道德杯も早く開けしも爾後開化進歩せし依然とす、

て舊態を存せり何となれハ支那人ハ頑愚固陋にして自ら尊大を勉め他邦を卑しみ親密ニ交際せず且つ進取の氣象に乏しければなり其我邦人より降る數等なり、支那ハ純粹なる君主專制の國にして其宗教ハ多く佛教儒教なり、支那にてハ五里乃至六里を距れば言語甚異にして我邦人彼國の衣服を着て彼國ハ言語を使用し内地ニ旅行すとも少しも疑はずと云ふ、以て其交際の行はれざるを知らるべし

(二) 支那鞑靼

支那鞑靼ハ滿州及蒙古の總稱なり滿州ハ黑龍江にてサイベリアニ界し長白山にて朝鮮ニ接す蒙古ハ其地大半沙漠に屬し滿州の西サイベリアの南と支那本部の間ニ位す、滿州の地其北部ハ荒野にして人跡なく其南方ハ地味肥て粟麥の産あり蒙古の地ハ高原にして過半ハ沙漠を以て成

(一) 位置

(二) 地利

(三) 都府

り、其地と雖も僅し野草灌木及少許の水を見るのみ、其人民ハ所謂游牧の民にして駱駝馬羊を牧養し所々ニ移轉す、

(一) 奉天府 奉天府ハ滿州地方の首府にして北京の北百五十里にあり人口大凡十七万支那帝の官吏來りて其政治を行ふ所とす、

(二) ドロノル府 滿州ニ近く内蒙古中尤も人口多き都府なりとす、佛像佛具を盛に製造す、

(三) マイマツタン 外蒙古中の首府にしてサイベリア國界の山中ニあり、魯西亞と内地の貿易盛に行はるゝ所とす、

(三) 西藏

北ハ崑崙山を隔て、支那鞑靼に界し、西南ハヒマラヤ山脈に接して印度にとなり東ハ支那本部ニ界す、地球中尤も高度ニ位する地にして氣候寒冷に土地耕作に

(一) 位置

(二) 地利

(三) 都府

適せず處々に牧畜を業とする野民あるのみ其人民の大抵低地及谿谷の間に住す、山間の地黄金寶石にとむ、其首府をラツサと云ふ、人口二万五千余、市街甚清潔にして製作場多し、

(四) 住民

國內人民の過半の僧侶にして殊に尼を多しとす、實はアジヤ第一佛教の行ゆる地なり、且つ此國は兄弟數人一婦を娶るの奇習あり故に人口増殖ゆるを能はざ、

第三朝鮮

(一) 位置

アジヤの東部に位せる半島國にして東を日本海に面し西は黄海を隔て、支那と對し北は魯領の滿州と接す、全國を八道に分ち更に小分して二十五州となす、全國の大さは大凡我本島の奥羽を除きたるが如し、人口の一千六百万に及ぶ、

(三) 地利

山脈北方より中央に亘り低地の河湖の沿岸及海岸にある

(二) 區劃及人口

(四) 住民

のみ、其地味は豊沃の地も亦甚とも農業未だ洽く行われざるにより貧民多く、少しくみれば餓莩路は滿つ、氣候は中央以南は総て溫和にして北部は頗る沍寒なり、其産物の砂金、人參、穀類、及虎皮等とす、

(五) 都府

風俗固陋にして性質は支那に類す、宗教は佛教及儒教にして政制は君主專制なり、本國は首府を漢城と云ふ、王城の在る所を王城と支那古代の制にして甚堅固なり、其市街人家の製作支那と同じくしてや、粗略なり、

漢城の南方を流る、河を漢江と云ふ、江口の南を濟物浦と云ふ、我領事館のある所あり、

其他釜山、浦元、山津等は此國の要港なり、

第四西比利亞

(一) 地勢

北部南部及中部の三に分れ南部は土地稍々開け原野多く

(二) 産物……

中部は概して森林の地多く北部は氣候嚴寒にして池沼常に氷結す、金銀銅及其他の礦物の東南の山脉に多く獸皮は此國特有の産なり、

(三) 住民……

此國の民は一般に遊牧の民にして馬又は馴鹿を牧養す、北氷洋海岸に居るサモイソ人種は漁獵をいとむ、

(四) 都府……

トボロスク。トムスク。イルコーツクを此國重要な都府とす是等の都府にハ鎮臺及官吏あり然れども人家は稀なり、此國を総て魯西亞の所領にして其罪人の追放所に當てられたり

第五前印度

(一) 位置……

前印度又天竺と稱す、北ヒマラヤ山脈を頂ひて支那に接し、南方印度洋に斗出せる廣大の國なり、

(二) 面積人口及其管治

面積百五十七万六千六百五十方里にして人民の數二億五

(三) 地利……

千二百五十四万に達し、此廣大なる土地は大半英國の制治の下にあり、地勢北部及南部は土地峻阻の地なれども中部の地は概平原にして所謂ヒンドスタンの平地と稱し、東にゲンダス河あり西にインダス河あり、氣候炎熱、灌漑便利、地味豊饒にして地球上良地の一位に位し、米、粟、等一年中兩三度も豊熟すと云ふ、

(四) 住民……

氣候は北部寒く南部は炎熱にして中央は頗温暖なり、物産は石炭鉄、金、金剛石、綿、鴉片、茶、米、珈琲、象牙等にして其物産の豊富なる世に著しく之を英國の寶庫と稱す、住民の其數甚多夥しと雖も其八分の七は印度人にして高加索人種に属し溫和の氣象を備へ禮儀を尊ひ技能は巧なり、然れども此國古來門閥は四種の區別ありて其生業を異にし未開化の域に進み而して今日に至りては終に他國の

(五) 都府

管轄を仰くよ至れり、
宗教のブ라마教を重とし、佛教回教亦行る、

(一)

カルコッタ 此國の首府にしてガンダス河乃口にあり、商

業貿易極めて盛なり、

(二)

ボンペー 東方海岸の島上よりあり、商業又盛なり、

(六) 錫蘭島

コモリン 海角の東南にあり地味は本島と相似く峻嶺島
内より並列す産物の肉桂と珈琲なり、此島の首府ハコロンボ
なり、

第六後印度

東は支那海より臨み南は印度洋に濱し西は前印度より接し北
は支那本部及ナベットより界す其面積七十八万四千五百六
十方里、

(二) 地利

(一) 位置

(三) 住民
(四) 諸國

(一)

氣候及植物 氣候及地味は豊沃にして植物の繁茂するを
前印度に同じ、

(二)

産物 礦物は亞細亞州中著名な産地にして金、錫、鉄其他銀
銅鉛等亦多し、農産の農業乃開けざるを以て粗なれども土
地の豊沃なるを以て産出物多し、重なるは米にして綿、烟
草、砂糖、香料亦多し、

人口三千三百七十五万あり蒙古種馬來種より属し風俗概固
陋なり宗教は多く佛教なり、

(い)

安南は佛國に属す、首府をユエーと云ふ、壯固なる砲臺あり、
商業盛なり、

(ろ)

シヤム 獨立國にして後印度中尤も開化せる地方なり、
首府をバンコックと云ふ

(は)

ビルマ 英國に属す、首府をマンダレーと云ふ、

(12)

マレイ、^{マレー}のシヤムの南に突出せる半島にして大酋長ありて之を統へ又各地に數多の酋長を置く南部のマラツカは英國に属し其海角の小島にシンガポールあり有名なる碇泊場なり、

第七比耳西亞

アフガニスタン。ペルヂスタン。

以上乃諸國を沙漠深林及豊饒なる谷を以て名あり、産物は米穀菓物砂糖等にして住民の多くは羊、山羊の牧畜に従事し或の製糸毛布等の製造業をなすもあり又一種馬麥土教を奉ずる土人は戦を好み常に轉徙して居住なし、此等の國は魯國と印度洋との間にあるを以て尤も緊要の地たり殊にアフガニスタンハ印度の門戸と稱せらる、

第八アラビア

アラビヤは内地概廣漠ある沙漠にして氣候尤も熱く葡萄

棗其他の菓物能く繁殖す、

此國政府なく人民ハシユルタンと名けられたる酋長よりて支配せらる、

駱駝、馬、珙珀は此國有名の産物なり、

マスケットハ此國有名の海港にしてアーデンを英國に属する堅固な海港なり、

第九亞細亞トルキ

一名ナットマン帝國と云ふ其首府ハ歐州にあるコンスタンチノールなり此國の地勢北部ハ深林山野多く東部ハタイギリス。ユーフレネーシスの沃野に属し南部ハ一帯沙漠に属し

菓物、棉、米穀、煙草甚長く生長す、

スミルナハ有名の商業場にして汽船常に碇泊せむ、

ダマスカスは世界中尤も古き都にして廣大なる寺院舊跡

多し、

第三篇 第一章 歐羅巴洲

歐羅巴の東半球の西北に位しウラル及カウカサス山脈を以て亞細亞と相接す其面積三百八十二万四千二百四十方里あり諸大陸中最小なる洲とす、

第一位置及廣袤

第二地圖研究

(一) 諸國

- | | | |
|----------|-----------------|----------|
| (1) 魯西亞 | (2) スエーデン及ノルウエー | (3) 丁抹 |
| (4) 日耳曼 | (5) 和蘭 | (6) 比耳時 |
| (7) 佛蘭西 | (9) 西班牙 | (9) 葡萄牙 |
| (10) 瑞西 | (11) 伊太利 | (12) 澳大利 |
| (18) 土耳其 | (14) 希臘 | (15) 英吉利 |

(二) 内海灣峽

- | | | |
|---------------|------------|-------------|
| (1) 白海 | (2) 北海 | (3) バルナツク海 |
| (4) スカゲルラツク灣 | (5) カテガツト灣 | (6) リガ灣 |
| (7) フヒンランド灣 | (8) ポスニヤ灣 | (9) 英吉利海盆 |
| (11) ビスケー灣 | (11) 日巴拉太峽 | (12) 地中海 |
| (13) リヨン灣 | (14) ゼノア灣 | (15) イーシヤン海 |
| (16) アドリヤナツク海 | (17) マルモラ海 | (18) ポスボラス峽 |
| (10) 黒海 | | |

(三) 半島

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| (1) スカンヂナビヤ半島 | (2) ゼットランド半島 | (3) 以太利半島 |
| (4) アイベリアン半島 | (5) クリミヤ | |

(四) 島

- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| (1) ロツポデン諸島 | (2) フアロー諸島 | (3) シーランド |
| (4) マシヨルカ | (5) ザルジニア | (6) コルシカ |

(五) 山岳

(7) 西、西利諸島

(1) ウラル山脈

(2) キチレン山脈

(3) カウカサス山脈

(4) カルメシアン山脈

(5) パルカン山脈

(6) アルプス山脈

(7) ピリニース山脈

(六) 河流

(1) ウオルガ河

(2) ウラル河

(3) ドン河

(4) ニイベル河

(5) ダニユーブ河

(6) ボー河

(7) ローシ川

(8) ドウイナ川

(6) ペツチユラ川

(10) ギウナ川

(11) ウイスチユラ川

(12) オーデル川

(13) エルベ川

(14) ライン川

(15) セイチ川

(16) ロアール川

(17) ガロン川

(18) ドロウ川

(19) テイグス川

(20) イプロ川

(七) 湖水

(1) ラドガ湖

(2) オチガ湖

(3) ビエーナル湖

(八) 都會

(1) セントピートルスボルグ (2) モスコ

(4) ストツクホルム

(5) ロンドン

(6) デブリン

(7) エヂンボルグ

(8) グラスゴ

(9) パリ

(10) ボルドー

(11) マルセール

(12) マドリツト

(13) オーボルド

(14) リスボン

(15) プラツセルス

(16) ハーゲン

(17) ベルン

(19) ピサ

(19) ミラン

(20) ウエニス

(21) ナリエスト

(22) ウィンナ

(23) ベルリン

(24) アデンス

(25) コンスタンナノブル

第三氣候

其位置概温帯にあるを以て其氣候も亦大抵温和なり英國及其他西岸の諸國ハ潮流の爲に冬は甚ぬ寒からず夏は西風吹き來りて暑甚しからず又地中海沿岸の諸國ハ世界中氣候の尤も温暖なる所とす、

第四人種

歐州の人種は概カウケンヤ種に属す其内ラテン種族は州の南方よりネエトニツク種族は其の北西よりスラボニツク種族は東北部に住す、

第一ろしや

歐州中の大國として其幅員は全洲の三分の二に居る其土地の概して低地として原野多し

(一) 幅員

(二) 地利

(甲)

河流 河流は皆大河として南北に流れ皆物貨運送の便を與ふ、

(乙)

礦物 貴重すべき金属甚多しウラル山脉の中或は其近邊より金、銅、鉄、白金、金剛石等の産出多し鉄は又モスコイ府の南の地方に産す、

(丙)

植物 本國の五分の二は森林にして松、樺よりなる而して中部は殊に多くして其南部に到りては渺々たる砂磧の原

(三) 生業産物

野多しとす、

中部及南部の人民は農業及牧畜に従事し大麥、小麥、麻、亞麻を培植し牛、羊、馬、山羊を牧畜す漁業は北海、ボルカ河、裏海近邊に行はき獸皮の森林地方より出づ商業の重みに内國貿易にして市場を設け之を行ふ、歐亞兩州の遠隔の地より來る者多し輸出品は小麥、亞麻、獸皮、材木、鉄等とす、

(四) 都邑

(一)

シントピートルスボルク 人口六十餘万餘ラドカ湖の南沿岸にあり本國の首府として千七百三年ピートル大帝の建てし都なり、此府の西はコロムスタットの砲臺あり壯固を以て著る、

(二)

モスコイ は魯國の中央にあり人口六十餘萬魯國の舊都として現時にあつてもなほ皇帝即位の禮を行ふの地と見

(五) 文化、度

(六) 附説

(イ) (ロ) (ハ)

教育、文化甚ひらけず學校に從事するものは全國人口の百五分の一に過ぎぬ歐洲中尤も學事の振をさる國なり故に人民愚昧固陋なり、政体 君主獨裁にして君主の權尤もつよく人民政事に參與の權を有せざ、兵備 陸軍に常備兵八十萬戰時には百二十萬以上の兵を整ふるを得ると云ふ、海軍は軍艦百三十餘艘鉄甲艦は其中二十九艘なり、

歴史、大要

ピートル帝の創業

ナポレオンの攻撃

クリメヤの戦争

虐無黨起る

現今の帝王

歐洲に於る關係

第二一せるまん

(一) 位置及面積

此帝國はバルナツク海の南なる平野及ひアルプス山脈の

(二) 地利

(イ) (ロ) (ハ)

北なる高地に西部を領す、其面積は二十萬八千六百九十二方里人口四千五百万余、

南部はアルプス山の山脈綿亘し中央より西は深林多く東北に都て平原に属す、

ダニユーブライン、エルベ等の諸川皆長大にして其他諸川縦横に流れ水運灌漑の便を與ふ

國甚鑛産に富み殊に石炭、鉄、鉛、亞鉛、寶石等多く鑛産の實に此國の富源なり、

國民の五分の二を耕作及樵業に從事し三分の一は採礦及製造業に從事す、

葡萄其外の果實類を南部及西部乃溪間に出で穀物の北部に産す、中央は深林良材を出すと多し、

北部に至つては牧畜の業甚盛にして羊毛の如きは多く外

(三) 生業産物

(四) 文化ノ度

國より輸出す、製造業ハ麻布、木綿、毛布の産出盛にして陶器、玻璃、葡萄酒、香水等も其名世界より高し主たる輸出品は小麦、葡萄酒、羊毛等とす、

(イ)

教育 教育の普及せるを實に歐洲の第一にして人口の十分の九は皆學よりつけり、大學校其他各種の學校盛大をさしむ、

(ロ)

政体 日耳曼帝國は二十六國を聯合せる國にして各國皆獨立の政府あり其中プロシヤ王日耳曼の帝位より昇り全權をにぎる、宰相を置き、皇帝を補佐し又上下の兩院を置き立法の大權を托す、

(ハ)

兵備 陸軍の強盛なるは世界第一にして其兵士は百三十万の多きよ及ぶ、

(五) 都府

(イ)

海軍は近年稍々其歩を進めしも猶六十余艘は軍艦あり又鉄甲船十一艘あり、

(ハ)(ロ)

ベルリン ハ此國の首府にして人口九十六万六千余製造事業教育事業尤も盛にして世界中屈指の大都會なり、
ブレスロー 國中第二の都會にして製造貿易共盛なり、
ハンブルク エルベ河口よりあり此國第一の良港にして海

(六) 附説

歴史ノ大要

教法改革の争乱及立得

フロシヤ之勃興

佛國と其戦争及其結果

ビスマルク公乃政略

歐洲に於る關係

(一) 地利

第二とくすのりや

(二) 生業産物
(三) 都會……

(一) 地利

(い) (ろ) (は) (に)

地勢 高崇にして山脈甚多く河流に沿ふ所の大平原をなせり、

ダニープ川及其支流を運輸の利尤も大なり

氣候 溫和にして葡萄の栽培に適す、

所々に良礦山及び廣き森林を有す礦物の富は於ては歐洲

第一と稱して金銀銅鉄等一として産せざるなし、

農樵製造業等頗るひらけ産物の葡萄酒、麥、煙草、石炭等なり、

ウヰンナは此國の首府にしてダニユブ河に臨む、街衢廣

く端正なり、

第四を述べす

(イ)

此國は歐洲中の小國にして四方山岳を以て圍まる、其山間には著名なる瀑布及湖水ありて風景の絶美なる歐洲第一と稱す、

(二) 生業産物

(三) 都府

(一) 位置……

(二) 地利

(ハ) (ロ)

山間 地味概肥沃にして果穀牧畜よろし、

土地 高峻なるを以て氣候隣國より寒し、

製造業の重なる生業にして殊に時計の製造盛なり、其他

山間民の農業に従事す、物産の時計、絹布、及葡萄、家畜、木材

石炭等なり、

ベルンは此國の首府なり、ゼンバ湖に臨み風景尤も可なり、時計は製造の此府を以て最といひ、

第五いさりや

アルプス 山南なる長靴様の大半島國にして、リール島及サルジニア島を含む、

ノール川の近傍及海岸地は土地平坦にして豊饒なる平原多し、

氣候 溫和にして人身に適す、降雪稀なり、

(三) 生業産物

(ハ) 土地 肥沃なれば葡萄れもん、橙等能く熟し殊に地桑樹に
適し盛に養蠶を行ふ、
(ニ) 土地礦物の乏しからず然れども未だ採礦の業盛ならず、
農業と牧畜とは主要なる生業とす、産物乃主要なる者の穀
物、綿絹等とす、

(四) 都邑

(イ) 羅馬 此國の首府として古羅馬帝國の帝都たりし地なり、
(ロ) テーブルス 此國第一の都會として市街清麗山水清美絹布
の製造盛なり、

(五) 附説

歴史の大要

此國乃美術、羅馬建國の大要、羅馬の亡滅、新以太利の興
隆、火山之破裂、現時歐洲に於る關係、

第六ざりしや

此國の面積甚少なれども地面の變化と景色の美麗なる

(一) 地利

(二) 生業産物

と氣候の快爽なると商業上の便利とは遠く歐の諸洲に勝
れあり、
農業の多少行ゆるも國人の一般に牧畜と商業とに従事
す、産物は穀物、棉、葡萄、蜂蜜等とす、

(三) 都邑

アゼンヌ は此國の首都なり、上古繁盛を極めし地なるを
以て現今猶ほ其遺跡を存せり、

(四) 附説

歐洲開化の案内者、 此國の美術學問、

(一) 地利

第七すべいん及はるちゆがる

スペインは内地山岳多く土地瘠せたりと雖も山谷の豊
饒の地ありホルゲユガルは土地肥沃にして耕作に適す、
氣候 溫和にして人身に快適す、

礦産 頗多と雖も未だ盛ならず、

(二) 生業産物

農業は兩國共主とする生業として産物を葡萄、橄欖、羊毛、

(三) 都會

絹等にしてスペインは以太利を次きて歐洲中尤も絹布を
とむ國なり、

(イ)

マドリット　ハ國此中央にあり、スペインの首府なり壯大
なる王宮著名なる書庫等あり

(ロ)

リスボン　テイグス河乃注口にありホルトガルの首府に
して商業盛なり

(四) 附説

兩國の政制、宗教、コロンブス閣龍の發明、ジブラルタルの要害、

第八　とるた

(一) 地利

(イ)

地の表面　ハ一般に山地にして過半は牧場又は良材に富
める森林なり、

(ロ)

氣候　變更甚しく夏の頗暖熱にして冬の甚寒し、

(ハ)

鑛産　ハ富めりと雖も採鑛の業ハ未だ盛ならず、

(二) 生業産物

農業　ハ一般に盛大ならず主として牧畜に注意し馬牛羊
を牧畜す、産物は馬、牛、羊毛、ナメンカワ等なり、

(三) 都會

コンスタンチノブル　ハ此國の首府なり市街不潔なきと

も遠く之を望めは風景甚よし、

(四) 附説

此の人種は蒙古人種に属し言語風俗衣服家屋等他の諸國
に異なり宗教も亦回教を奉ず、

文化の度は歐洲中下等な位す昔時の其領地大なりしが近
年魯と戦ひ大に其他を失ひ國勢衰ふ、現時の政制土耳其全
權大使日本に來る

第九　すねーでん及のるうねー

(一) 地利

(イ)

此半島の地面ハ起伏多く地味も亦あしく加之氣候寒烈に
して不利多しと雖も森林(松、桜、杉)の多きと漁業の盛なると、
鑛産(鉄)の夥きを以て多少其不利を償ふに足る

(二) 生業産物

(三) 都府

(一) 地利

(三) 都府

(口)

氣候 寒冷甚た長し、
漁業、樵業、礦業の兩國人民過半の業なり、
物産 は鉄、銅、材木、魚類とす、
ストツクホルム は瑞典の首府にしてクリスチヤニヤは
那威の首府なり、

第十でねまるを

地勢 低平にして常し濕氣を帯ひ氣候概寒冷なり、
重し農業に従事し其他漁業をつとむ、産物は穀類、家畜類を
最とし乾酪、パン粉等を輸出す、
首府をユツペンヘエゲント云ふシユトラント島あり華
麗なる王宮あり貿易製造共し盛なり、
此國の政治の君民共治の制にして宗教は耶蘇新教と奉じ
教育の全國に普及せり、

(一) 地利

(二) 生業産物

(ハ) 都府

(四) 附説

第十一をらんた

此國は歐洲中尤も耕作の行はれて且面積に比ひれば尤も
人口に富むの地なり、土地の過半は全く平坦にして丘陵岩
石森林もなく且其高度海面より低き地あり、故に海岸に堤
防を造りて之を防ぐ、
氣候は寒冷にして霧多し、
農業、製造業、商業は主たる生業として物産の著名なるもの
は牛、羊、乾酪、麻布、紙等とす、
ヘエグ と此國の首府なり、市街清雅歐洲美景都府の一な
り、其他アムステルダム、ロッテルダム共し商業製造の盛な
る都會なり、
此國の文化能くひらけ、工藝航海の術は巧なり、政制は君民
共治なり、

第十二 べるともむ

(一) 地利……

此國の平地の和蘭乃如く低くして豊饒なり高地は東南部にあり礦産乏しからず、

氣候の和暖にして人身の健康に適す、

(二) 生業産物

此國の人口の稠密なると鐵道の多きハ歐洲第一に居る、製造業は重なる生業にして毛氈鐵器の製出殊に盛なり、首府をブラッセルと云ふ市街美麗にして製造甚盛なり、

(三) 都邑……

第十三 いざりす

(一) 位置……

英吉利を北海に位せるグレイトブリタン及アイルランド二大島よりなりグレイトブリタンは其中にイングランドウエルススコットランドの三大部を包括す、

(二) 地利

(イ)

グレイトブリタンは北部及西部には山脈多くして耕種

適せざるも牧畜よとめり其他の地は地味耕種よ適し頗る豊饒よ田圃は殆ど能く注意したる花園の如く美麗なりアイルランドは海岸山岳をめぐらせとも内部は平坦よとて地味一般よ豊饒なり

河流ハ皆短しと雖もティムス河を運輸の便あるを以て世に著名なり、

國礦産よとむ石炭と鉄とは此國第一の富源たり、

氣候 此國の四面海を周らし且潮流ハ暖氣を送るありて爲よ同緯度の地より温度高く概ね溫和よ属せり然れども濕氣多く雲霧空を掩ひ殊にスコットランドの北部の如きハ年中青天を見るの日稀なりとす、

農業は重なる職業よとて耕牧の業能くひらけ、麥類亞麻等盛よ耕種せられ又イングランドに於てハ牧畜盛にして其牛羊豚は歐洲第一等に位す、

(三) 生業産物

(ニ) (ハ) (ロ)

(四) 文化ノ度

(イ)

商業ハ世界中第一に位シ貿易ハ地球上に海岸を有する諸國ハは必ず之を行ふ、主たる輸出物と製造物にして輸入品は製造及食料に供する物料材料なり、製造業も亦盛大にして殊に綿布、麻布、毛布、鉄、鋼の製造ハ精巧にして歐洲の他國よりまさる、其他鑛業、漁業も亦盛なり、

(ロ)

教育 國內ハ大學校十個あり、共ハ有名の者なり、其他中小學頗る盛大ハ賤民の教育も亦近來大ニ進歩せり、ゼルマンニ比するハ教育の事務等ハ餘り政府より干渉せざるが如し、政体 立憲政体にして議院を分ちて上下兩院となし、上院ハ王族貴族を以て組織シ下院ハ國民の投票を以て選舉シたる議員も亦組織シ上に女王あり、政令を統ぶ、

(五) 都府

(ハ)

兵備 此國海軍を主とし陸軍は國力に比して甚多りらす蓋し此國地勢上然らざるを得ざる所にして其海軍ハ夙に世界第一を以て名あり、軍艦の數五百艘に達シ内鉄甲船六十艘も及べり、

(一)

ロンドン ハ此國の首府にしてテムス河口より二十二里の沿岸にあり、人口三百五十三万、世界中にて尤人口多ク尤も商業の行はる、都府なり、王宮、國會議事堂、寺院等の壯麗無比なる建築多ク市街の繁華なるも他國より其比を見せ、府を去る二里にして有名なるグリニツクの司天臺あり、

(二)

リバプール ハ此國第二に都會にして貿易盛なり、

(三)

マンチユスター はリバプールの東十三里にあり、木綿を製造するに夥く世界第一と稱ひ、

(四)

エジンバーク ハスコットランドにあり、文學の中心とし

(六) 附説……

て有名なる大學校あり、
ダブリン はアイルランドの首府にして風景美麗なる都會なり、

此國民の自由獨立を貴ひ愛國忍耐の氣風つよく又儉素の風あり、宗教は耶蘇新教を奉はる者多けれどもアイルランドは舊教を奉する者多し、

マグナカードの創制、アメリカの獨立、現今の位置、

第十四ふとんす

(一) 地利

(イ)

西北部は皆平地に屬し、中央亦平原多く東部より西部に至りて一帯の高地となる土地大畧豐饒にして殊に北部の能く開墾に就けり、

江河は甚多く又其間に無數の溝渠あり、甚運輸に便なり、
鑛産も夥多にして殊に鉄、石炭とむ、

(ハ)(ロ)

(五)

(二) 生業産物

(ニ)

氣候 概ね溫和にしてロアール河の南北を以て著く其冷温を異にす、

農業の人民過半乃生業にして穀物、葡萄、蠶糸等の産出多し、
製造業も盛にして絹布、綿布、家具、麻布等其製造夥し、
其他商業、礦業等盛なり、

(三) 文化、度

(イ)

教育 古來有名に學者輩出し文華の盛を極むるも農民の如きは教化至て淺く全國を概するときは歐洲中の中等以下に居る、

(ロ)

政体 歴代君主專治の國なりしか八十年前より以來共和政治となきり、即ち上下兩院あり、國會あり其上は大統領あり之を統ぶ、

(ハ)

兵備 海陸軍共に整備し汲々たる如く、其陸軍の如きは以てセルマンと互に雄を争はんとする處にして海軍は於て

(四) 都邑

(五) 附説

も英國より劣らざりて鉄甲船七十艘軍艦四百余艘を有す、

パリ は此國の首府にしてセエチ河より跨り人口百九十八万、建築は峻麗、市街の華美なる世界第一と稱す、

リナン はロナン河畔にあり、國內第二の都府にして絹布の製造は歐洲第一と稱す、

マルセイユ はロナン河口より近く地中海の要港にして貿易盛大なり、

人民の氣風敏捷にして常に新奇を競ひ優美にして品致ある歐洲の之を稱する所なれども或は輕浮にして久を持せざるの風あり、宗教は舊教なり、ルイ十六世の刑戮、ナポレオンの略傳、普佛の戦争、現今の位置、

第四篇 第一章 北亞米利加

第一位置及廣袤

第二地圖研究

本洲の西大陸北の分ちにして寒帯地方よりのびて赤道に達せり故に其位置三帯に亘ると雖も大概温帯に属せり其地形は略三角状をなす、其長大抵二千三百里、面積は亞細亞の二分の一に居る、

(一) 國名 合衆國、メキシコ、英属アメリカ、アラスカ、

中部亞米利加、

(二) 内海灣峽、ベイリング海峡、北氷洋、ハドソン灣、セント

ローレンス灣、メキシコ灣、カリホルニア灣、タピス峽、

(三) 半島 アラスカ半島、カリフォルニア半島、フロリダ半島、

(四) 島 グリーンランド島、北極群島、ニューホランドラン

(五) ド島、西印度諸島、

山岳 ロッキイ山脈、アツパラシアン山脈、

(六) 河流 ミスシッピ河、グラランド川、セントロウレンス川、

(七) (八)

コロラド川、ユーコン川、マツケンジー川、湖水、ミナガン、ヒコローン、スウベリナル、グレイトベヤア、グレイトスレトプ、アサバスカ、ウインニベツグ都會、セントジョン、キイベツク、チツタワ、ナカゴ、ボストン、ニューヨーク、ヒラデルヒヤ、ワシントン、チヤールスタウン、メキシコ、サンフランシスコ、サンサルバトル。

第三地勢

第四氣候

東西中央の三大部に分れ西部の高地にしてロツキーの山脈、大陸の軸となり、北氷海の濱に起りて南アメリカの境に達す、中部は地面尤も最大にして平原多く北は氷海より南メキシコ灣に達し、其中より大湖大河多く東部は大西洋瀕海に地にして西部の如く高峻ならず殊に海岸の概平坦なり、北は極地に交り南は赤道に達せるを以て州内氣候に差異

第五人種

第六附説

(一) 位置區劃

(二) 地利

あるを固とよりなり、之を概論するは東半球の同緯度の地よりも著く寒冷なるを覺ふ、其原因は山脈は方向と潮流の關係とあり、

本州内は於ても太平洋乃海岸は大西洋の海岸より比して氣候溫和なり、蓋し太平洋の海岸は日本黒潮によりて温風を送れとも大西洋地方の陸風の爲に冷熱常ならず、土人の銅色人種にしてアメリカインディヤン、なれども今の其數甚少し又北地のノエスキモートと云ひて身体短小なる一種族あり其餘は一般白人種とす、

コロンバス亞米利加洲發見の話

第一英屬亞米利加

州内北部の大半を占め北氷洋は濱を有る地方なり、域内を分ちてカナダ、英屬コロンビヤ及ホドソン灣地方の三とす、

(三) 生業産物

(四) 都會

(イ)

西邊の高地にして峻嶺相連を東と曠原茫漠にして湖水多し。土地大抵礫礫にして耕種し適せず海岸の漁獵の利あり、氣候寒冷にして北部殊に甚し。

(ハ)(ロ)

土地鑛脉に富み、金銀石炭は西部地方に多く銅の大湖地方に多し、又ロッキーマウンテンより東太西洋の地方に大なる森林あり。

東部地方の人民の樵業及漁業に従事し、良材の伐採肝魚の獵事甚盛なり内地の人民は一般に耕作に従事し穀類の産出多し、北部にてアザラン、海狸等の諸獸を獵して貴重なる毛皮を産す、産物の金銀銅材木、魚類、毛皮等なり

(一)(二)

オッタワ。カナダの首府なり、キイベック。カナダにあり古き都會にして要害なる城堡

(一) 位置及組織

(二) 地利

(三)

あま、有名なり、モントリオール。カナダ中に於きて最大なる都會にして家屋壯大なる歐洲名都の建築と相比すべし又世界第一の鉄橋あり、

(四)

セントジョン ニュハウンドランド島の海港なり、

第二合衆國

合衆國は本洲中部の大國にして二十八州及び十地方よりなる、此國往時の久く英國に属せしが西暦千七百七十六年國民獨立をはかり、七年間の苦戦を経て終に其目的を達し共和政府を造り遂に今日に至れり、

(イ)

地勢 東北の山岳多く西方は大山脈綿亘し中間の廣大なる平坦の地にして間々砂礫地を除きて多くは土地肥沃なり、

(三) 生業産物

(ロ) 域内 數多の河流湖水あり水路縱横に相通じ尤舟楫の便
は富む、
氣候 土地廣大なるを以て氣候種々なれども之を同緯度
の歐洲地方に比すれば寒暑共に烈しとす、
礦産亦盛にして金銅石炭鉄等を産す殊に石炭坑の大なる
は世界第一と稱せらる、
土地概肥沃なるを以て農業盛に行われ、小麥、玉蜀黍、棉、砂糖
烟草等能く生熟す、
製造業も盛にして毛布、木綿、玻璃、鉄器、船舶等其著名のもの
なり、
其他礦業、商業等も亦盛大と極め就中通商の盛なるをば世
界屈指の一にして唯英國は一步をゆぎるのとなりと云ふ、
輸出物は要品の小麦、麵粉、米、綿、烟草等にして棉花の輸出品
全價の三分の一を占む、

(四) 文化、度

(イ) 教育 教育能く全國に普及し人民の文字を知らざる者甚
少く到る處大小の學校を見る人民乃氣質の皆伶俐にして
活潑進取の氣象とむ、
(ロ) 政体 聯合の共和政治にして中央政府の大統領上院及下
院よりなぞ、毎年ワシントン府に各州より出せる代議士會
合して全國に關する政令を議す而して各州又獨立の政府
あり立法行政の權を有せり、
(ハ) 兵備 平時備ふる陸軍兵三万余にすぎざると雖も事あると
きは人民皆争ひて政府の徴し應を海軍は軍艦百二十余艘
あり、
(ニ) ワシントン 此國中央政府のある地にして壯大なる建物
多し、

(五) 都府

(一) 地利

(イ) 海岸を除くの外全國殆ど數百丈の高地に属し高山縦横に聳ゆ然とも土地の一帶に肥沃なり、

(ロ) ニューヨーク 米國第一の大都にして内外貿易尤も繁盛を極め市街の繁盛公園の清雅なるをロンドン・パリに亞くべし、

(ハ) ポストン ニューヨークに次きて此國第二の都會なるを商業製造の業盛なり、

(ニ) ナカゴ ミナガン湖に濱せる大都にして水陸運輸の便を得又鐵路の中心に當るを以て尤も繁盛なり、

(ホ) サンフランシスコ 西部第一の良港にして我國と夙に航路と通す米國より東洋に航する要路に當るを以て百貨の運送尤も盛なり、

第三めきあ

(二) 生業産物

(ハ)(ロ)

氣候 溫暖にして穀果よく熟す、
礦産に富み殊に金銀に富む就中カリホルニアの銀坑は世界第一と稱し世よメキシコ銀と稱する者これなり、
人民の生業は農業樵業及採礦にして其産物の重なるもの金、銀、珈琲、砂糖、棉、穀物、皮革、良材等とす、
首府をメキシコと云ふ高原に中央にあり、四面高山を周らる、建築尤も美なり、

(三) 都府

(四) 附説

往昔一種の民族ありて此國を建てしが後久くスペインに所轄に歸し、後其羈絆を脱せしむ國民懶惰にして百事改進せず今の共和政府乃國となれり、

第四中部亞米利加

中部亞米利加はメキシコとパナマ地峽とを間に横り五つの共和國を以てなれり、氣候極めて暖熱にして域内數多れ火山あり地震多し、其土地の銀鑛にとめり、

第五西印度諸島

南北亞米利加の中間海洋中に散布せる大小諸島の其數千餘あり、之を總稱して西印度諸島と云ふ、群島中其最大なるはキューバとす、有名此烟草を産す西班牙領地なり、キューバ次きて大なるはハイチ、ジャマイカ等にしてハイチ其他一二諸小島を除きては凡て歐洲に屬す、是等の諸島の氣候終歲夏乃如く草木常に繁茂し盛し綿、砂糖、烟草及種々乃果物を出す、此諸島に住するは白人、黒人及雜種にして其數四百万に近し大都會と稱すべきはキューバ乃ハバナなり、

第二章 南亞米利加洲

第一位置及境界

本州は西大陸の南部に位し北は北アメリカと相連り東北の大西洋に西の太平洋に臨み南端は南氷洋に向へり地形

第二海岸

第三地勢

(イ) (ロ)

殆ど直角三角をなす其幅員の殆ど歐洲の二倍なり、海岸の出入は甚少く唯南部に於て小灣島嶼を見るのみ殊に西部海岸の如きは殆ど正整なり、北米の如く三大部に分る西部は高峻にしてアンデスの山系大陸の主軸となり、西岸に沿ひて北より南に亘る大河の源は此地方より發す、東部にブラジリアンの山脈連亘すれども西部の如く高峻ならず中部は廣大なる高原に屬し殆ど大陸の半を占む、ブラジルの臺地ギニヤの高原等は其有名なるものなり、山アンデスの高峰、アコンガクワは南アメリカ第一の高峯とす處々に噴火口あり、河アマゾン是世界第一の大河にして源をアンデス山より發し東流して海に入る長ミスシッピ一及はぎと雖も河口は頗る廣く島嶼甚多し沿岸の地の地味豊饒なり、

第四氣候

(ハ) (ニ)

第五物産及 生業

第六諸國

(一)

ラブラダ。ナリノコ、又有名の流れとす、
湖水 アンデス山中にあるナ、カ、湖及マラカイポーは其著名の者にしてナ、カ、湖は海面より高さ一萬二千尺あり、地味 一般に豊饒にしてナリノコアマゾン及ラブラダの三大河孟は尤も有名に砂糖珈琲等の有用の植物に適ひ殊に諸大河の沿岸に、宏大なる樹木林をなし、良材を出す只南端地を礫礫不毛なり、
本州の大半の熱帯に位すれども其炎熱甚しからず殊にアンデス山嶺間の高原地方の氣候周歲春の如し海岸の地方は一般溫和なれとも獨り南部の風荒れ氣候陰寒なり、
材木、珈琲、甘蔗、藍、綿及鑛物に、砂金、金、銀、石炭等の産出多し、
人民の生業は獵獸捕魚及び採鑛を其重なる者とし、
ブラジル本州東部の一大國にして其大なる亞米利加合衆

(2)

國に比ひべし、土地頗る肥沃にして諸鑛物に富み、殊に金剛石と此地の名産なり、然まとも土地未だ全く開拓せられざるして巨大の樹木の鬱然とる地あり、
全國人民の三分の一は白人にして、率ホルチユガル人及其子孫に屬し其餘は黒人及雜種人なり、産物は鑛物の外、馬、牛、羊、珈琲、砂糖、綿、烟草等其重なる者とす、
首府をリナジャチイロと云ふ南アメリカ第一の都會にして市街清麗、通商貿易亦盛なり、
此國近來迄帝國の制なりしが去る明治廿二年平和なる革命起り遂に共和政治の制となれり、
アンデス共和國 ヨロンビヤ合衆國イクエドル、ペリユ、ナリ等の太平洋海岸の地の惣稱なり此等の地方は域内火山多し又地震多し、其内ナリと南アメリカ中尤も富強の國にして人民の性活潑にして勉強の風あり、ペリユは金銀乃産出及幾

(3) 那皮、鳥糞を以て有名なり、アルジエンチン 共和國なり、人民野獵に従事し毛皮、角等を輸出す、

(4) パラクワイ、ウルガイ。パラクワイの國中平原多く地味概肥沃なり、ウルグワイのブラジルに南なる小國にして牧畜専ら行る、

(5) パタゴニヤ 本州の極南に位せる地方にして氣候寒冽、南海の濱に四時氷雪を見る、

(6) ウエチズエラ はコロンビヤに東にあり、土地肥沃にして物産多し、

(7) グイアナ 英佛蘭に殖民地に分る氣候溫熱、砂糖、珈琲等を産し、

第三章 亞弗利加洲

第一位置及境界

本洲は熱帯に位置を占め赤道より南北殆ど同距離に於て温帯中に突入す本洲は歐洲より大なる三倍程れども港灣に灣入と半島に斗出なきならぬ沿海に散布する島も亦少くして且つ本州に如き内地に天然の通路なきものも六大洲中に其比を見せ、

本州北は地中海を隔て、歐洲に對し東は印度洋及紅海に臨み西をすべて大西洋に面す東北の一隅は近來開穿せしスエズ海峽を以て亞細亞に接せり、

本洲は亞細亞に次ぐ大洲にして其幅員一千二百万里なれども人口を二億余万より過ぎず、

島は大陸然たるマダガスカル島を除くは本州に著しき島嶼を見せ、

本州は北方平坦にして廣く南部及東南部は高地に属す沿海又山脈多く中央以北は大沙漠ありて東西に亘る本洲の

第二幅員及人口

第三島

第四地勢

内地は総て曠漠ある高原にして人跡の達せざる地多く未
た其詳細を知る能はず、

(イ) 山脈 重なる山脈の大陸の東方に沿ひて連れり其中ケ
ニヤ峰キリマンジャロ峰共に有名にしてケニヤ峰と海面
を抜くと二万尺に及ぶ其他アトラス山脈の大陸の北方に
コング山脈は西方にあり共に有名なり、

(ロ) 川流 本州には幾多乃大河ありと雖も多くの乾満時なら
ぎ又下流の地に瀑布ありて漕運を妨げ且河口の沙泥充
障害多けきは殆ど内地と交通を絶ちある如し其著名なる
と東部のナイル川及び西部なるコンゴ川にしてナイル川
の國中有名乃流なり毎歳一次大洪水あり爲に其河岸の地
は土地肥沃となり穀物綿等能く熟す、

(ハ) 湖水 本州の湖水は概ね中央高原乃中よりあり其數極めて
多く就中ビクトリア湖其有名なる者にしてナイル川の源

第五氣候

(ニ)

をなす、
沙漠 埃及の西方より一帯大西洋海岸に至る一大砂磧の
地之を稱してサハラの大沙漠と云ふ其表面波浪の如く高
低し全面砂石を以て蔽はれ一の草木なし雨露甚少く周歲
炎熱なり、
本州は諸大洲中尤も炎熱の界にあり即ち本州四分の三は
殆ど熱帯に位するを以て熱氣極めて強く砂地熱を受け素
足にて歩むべからざるの地あり州の南北兩端の地温帯に
属すと雖も温度他の地方より高し是大沙漠の熱氣を増進
ひるよ由るなり、
本州には四季の區別なし只乾候と濕候との二あるのと乾
候よりは連日早燥甚しく濕候よりは連日霖雨す要するに一般
健康に適せき、

第六物産

第七人種

(イ) 植物 州の北部に温帯の植物を産し熱帯の植物之も交り地味氣候共に穀類に適す南部は又穀類蔬菜に適し綿の各地の野に生え中央多雨乃地に椰子樹檳榔等種々の草木多し、

(ロ) 動物 本州の動物の其形像大にして肥満頑鈍なるを其特性とす即象、犀、獅子、鱷魚、河馬、水牛、シラフ、似人猿、駝鳥等これなり、

(ハ) 礦物 西北岸地方よりは金を産し鉄銅は一般各地に産す又金剛石も州の南部地方に多し、

人種は三種に分つ、即ちカウケシヤン、チグロ及マレー、是なりエジプト、バルバリー、地方の凡てカウケシヤン人種に属し中央以南及東部西部の人種はチグロに属す獨りマタガスカルの人種はマレー種に係る、

蓋し歐洲の殖民地を除くの外は文化の度尤も低くチグロ

第八區劃

(一) の如きの野蠻の甚しき者とす、

洲内此地方を大別すれば左の如し、

ナイル地方 本洲の東北部及紅海沿岸の地方を云ふ、域内はエジプト、ヌビヤ及アビシニアの三部を包有す、氣候炎熱にして殊に紅海の近傍尤も暑し、

エジプトはナイル河下流の地方なり其近傍に此河毎年の漲溢によりて土地尤も肥沃に産物多し、此國は有名の古國にして遺物古跡の猶存する者多し、スエスの開鑿以來此國文化頓に進歩し農作商業盛に行はるゝに至る而れども歐洲の風俗痛く人心を腐敗せしめ一國に元氣殆ど衰弱せり、

カイロハ州内第一の大府にしてエジプトにありアレキサン德里ヤハ有名の海港にして貿易盛なり、

バルバリー地方 本州の北部地中海に濱する地方の總稱なり、

り、アトラス山脉南方にあり氣候溫和にして地味肥沃なり、穀物果物及木材を産するに多し、居民概游牧を業とし其風俗兇暴近世に至るまで専海賊と事とせり、此等の諸國中獨りモロッコ國獨立して他の皆歐洲諸國に屬せり、

(三) 東部亞弗利加 紅海より印度洋に瀆する地方は惣稱をぞ、人民は黑種にして風俗暴戾多くは游牧を事とし又と常に抄掠をなす者あり、

(四) 南部亞弗利加 南部諸州は惣稱にして其南極をケープロニー。ナタルとす、共に英國に屬す、土地一般に高く、羊、駝鳥を産す、故に羊毛羽毛は有名の物産とす、

ケイプタウンは南亞弗利加の良港にして海舶常し輻湊す其南端を喜望峯と云ふ、

(五) 西部亞弗利加 本州の西部大西洋に瀆する地方の惣稱なり、産物の金、象牙、木綿、甘蔗等なり、

第一位置及區劃

第二人種

(六) 中部亞弗利加 本洲の内部を總稱して之を中部亞弗利加と云ふ、嶺峰重嶺境上に連り内地は人跡未到の地ありて其境界分明ならず、居民の皆兇暴にして各部互に相抄掠す、

(七) サハラ地方 バルバリ地方の正南に大沙漠之を總稱してサハラ地方と稱す、

(八) マダガスカル島 は印度洋中の一大島なり、王國にして人民農作に勉強し稍開けたる國なり、

第四章 ぞせあにや洲

印度洋は東邊より太平洋に散布せる許多の島嶼を總稱して阿西亞尼亞洲と云ふ地勢に従ひ之を三大部を區劃す、即ちポリネシヤ、オウスタラリヤ、マレイシヤ諸島是なり、

概マレイ種に屬し文化の度極めて低し殊にマレイシヤの土人の猛惡にして人間界の最下等に位す、

第一 まれいしや、群島

マレハシヤ群島の亞細亞大陸乃東南熱帶圈内に羅列する島嶼にして中よ就きボルネオ。スマタラ。ジャバ。ヒリツピン等を最大とす。是等の諸島は土地豊沃にして氣候炎熱なれとも畏るべき地震火山破裂の患、數々あり、

(一)

ヒリツピン群島は西班牙に属し我長崎を去ると二百里許にあり輸出品の重なる者の煙草を第一とし穀物麻珈琲之に次く其首府をマニラと云ふ、ルソン島にあり其繁盛なるヲセアニヤ洲の第二なき、卷煙草乃製造尤も盛なり、

(二)

東印度諸島 ジャバ。セレベス。ボルネオ。及スマタラ等を総稱して東印度諸島と云ふ概和蘭の所轄に属す輸出品乃重なる者は綿珈琲砂糖丁子等とす、首府をバタビヤと云ふ、ジャバ島にあり和蘭領内貿易の市場にして市街繁盛貿易盛なり、

第二、をうすたらりや群島

マレイシヤ群島の南よ位れる大島よしてアウスタラリヤ。ニージエランド。タスマニヤ及メレニシヤ諸島の総稱なり、殊よアウスタラリヤの如きは其幅員殆ど歐洲に等し、

(い)

アウスタラリヤ島 地概抵平の原野に属し只東西よ山脈を見るにみ、而して内地所々に沙漠湖沼あり、江河も少からざと雖も其流短くして夏時ハ多く乾涸す、氣候乾燥にして人の健康に適し土地肥沃にして穀類の産出多し居民多くは礦業と牧畜を以て業とす、其輸出品の重なる者は羊毛革皮金穀物綿砂糖銅等に似、此島に産する動植物は大に他の地方に異なる者多し、即ち袋鼠及アラビヤゴム樹等なり、

本島は悉く英人の所轄に係り人種は大抵英國種にして土人は其數甚減少せり、

本島の首府をメルボルンと云ふチセアニア第一の大都にして島の東南岸にあり金坑の發見以來人口頓に増し貿易頗る盛なりシドニーの東海岸にありてこれ亦貿易繁盛の海港なり、

タスマニア。ニュージーランド 共に英國の所轄なり何れも土地高峻にして火山多し然れども土地豊饒にして穀類羊毛の産出多し、ニュージーランドにあるオークランド港の桑港及シドニー府航行の漁船は石炭供給所なり、

第三、ほりねしや群島

オウスタラリヤの東北に散布せる無数の島嶼より成立せる者にして珊瑚島及火山よりなる者多し、其中著名なる者をサントウイツナ諸島及フジアイランドとす、

サントウイツナ諸島 十五の群島より成立すれども人民

の居住せるものは八島にすぎず之をハシイ帝國と稱す其位置熱帯にあり、地勢すべて高燥にして處々に墳火山を見る、氣候温暖にして土地肥沃に物産の砂糖を第一とし其他綿穀物羊毛等の産出多し、人民はマレイ種に属すれども其相貌大に異にして皮膚橄欖色を負ひ黒髪長く、体格好し、性質溫和にして能く其業をつとめ學校の設け新聞紙の發行等ありて文化頗る進めり其政体は君民共治にして皇帝ありて之を統治し國會ありて立法の權を有す又耶蘇教を以て國教と定めしを首府をホノル、と云ふ、有名の海港にして日本支那及米國等航海船の碇泊所なり、近來我國と交通せしより國民の移住はるもの多し、

フジアイランド 英國に属し其輸出物の果實綿等なり、カロリン島 五百以上の群島よりなり西班牙に属す其他ソサイナー諸島は佛國に属しサモア島は近年獨逸之を

專領せり、

萬國地理大要終

明治二十四年五月廿五日印刷

明治二十四年五月廿六日出版御届

(非賣品)

三重縣津市大字北堀端五番邸

發行兼著作者

杉田 棄三郎

三重縣津市大字北町三拾八番邸

印刷者

吉住 治三郎

三重縣津市大字中新丁四拾壹番邸

印刷所

遵法社

